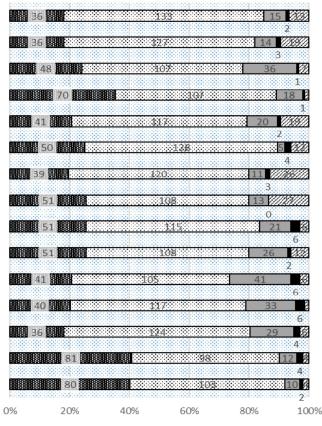
蒲郡市立中央小学校 校 長 松本 康利

令和6年度 学校経営評価アンケート結果(保護者)

早春の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教 育活動にご理解・ご協力をいただき,誠にありがとうございます。

さて, 本年度の学校教育活動を評価し, 来年度のよりよい教育活動のために保護者の皆様の ご意見をお寄せいただきました。ご協力ありがとうございました。結果がまとまりましたので、お知ら せいたします。なお、裏面に児童のアンケートを掲載してありますので、併せてご覧ください。

- ■よくあてはまる
- □だいたいあてはまる
- ■あまりあてはまらない
- ■まったくあてはまらない
- 図わからない



<アンケート項目>

- 1 学校の教育目標「あかるく かしこく たくましく」の育成が,日常の学校活動の中で達成できている
- 2 学校は、保護者・地域の願いを大切にしようとしている
- 3 学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的にきめ細かく 行っている
- 4 学校は、子どもたちの様子を通信や懇談会などで知らせて
- 5 学校は、子どもの行動に対して適切な指導・助言をしている
- 6 学校は、子どもの安全・安心な生活づくりに努めている
- 7 学校は、施設や設備等を安全かつ快適にするよう努めてい
- 8 学校は、子どもの心身の健康について相談にのっている
- 9 学校は、学校行事に参加しやすいように工夫している
- 10 先生は、子どもを理解している
- 11 子どもは、進んであいさつすることができる
- 12 子どもは、授業の内容がよくわかり、楽しく学習していると言 っている
- 13 子どもは、各教科の基礎・基本的な学力が身についている
- 14 子どもは、学校に行くのが楽しいと感じている
- 15 学校と地域で「『まちぐるみ』で子どもを育てていく」ことが大 切であると思う

回答率79.6%

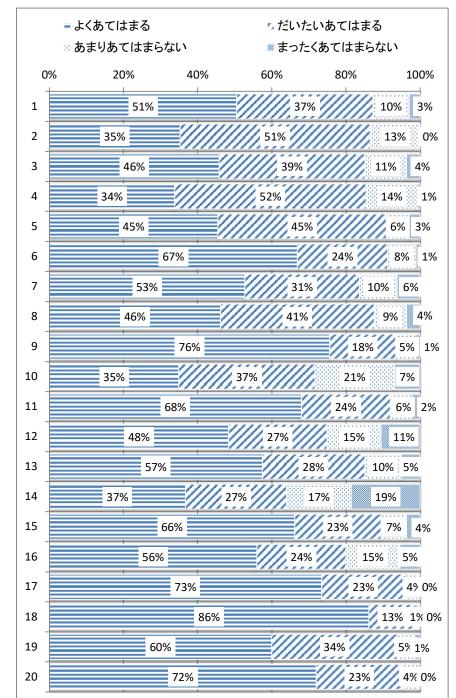
- ○6「安全・安心な生活づくりに努めている」, 14「学校に行くのが楽しい」は, 今年度は「よく・だいたいあてはま る」が90%の評価を頂きました。また15「学校と地域で「『まちぐるみ』で子どもを育てていく」ことが大切であると 思う」は、地域学校協働活動が始まって2年目で90%を超え、子どもの育成を地域全体で見守っている様子が うかがえます。4「学校は、子どもたちの様子を通信や懇談会などで知らせている」は、今年度から使用してい る「コドモン」の有意性を感じ、さらなる利用方法の検討を進めていきたいと思います。
- ●11「進んであいさつすることができる」では,昨年より5%「あまり・まったくあてはまらない」が増えました。大人か らの声かけだけではなく,児童相互の関係づくりにも注意しながら推進していきたいと思います。
- ●12「授業の内容がよくわかり,楽しく学習していると言っている」は昨年より5%ほど向上しました。 専門教科指導 や地域学校協働活動での取組の成果と考えますが、13「各教科の基礎・基本的な学力が身についている」は昨 年同様20%ほどでした。今後もきめ細かな指導、わかる・楽しい授業を追究していきます。

記述によるご意見も多くいただきました。職員一同、来年度以降の活動に活かしていきたいと 考えています。ありがとうございました。 〈中央小学校 教頭 鈴木統久 0533-68-0033〉 児童向けアンケートより(R6年度)

アンケート項目

- 1 学校へ行くのは楽しいと思う
- 自分でよいと思ったことを実行する ことができる
- 3 あいさつや返事がしっかりできる
- 4 時間を守って行動することができる
- そうじがしっかりできる 5
- 先生はわたしたちの話をよく聞いて 6 くれる
- 先生にいじめなどで困っていること を相談することができる
- 授業の内容がよくわかり楽しく学習 8 している
- 実験・観察・見学・体験などの授 9 業が楽しい
- 授業では自分の考えをまとめたり 発表したりすることができる
- 先生は授業でわからないことをて いねいに教えてくれる
- 12 読み聞かせを楽しみにしている
- 13 ちいきの人との勉強や活動は楽しい
- 14 自分から進んで本を読んでいる
- 児童会活動(七夕会・なかよし清 掃・お楽しみ会)が楽しくできる
- 16 外で元気よく遊んでいる
- 学級の友だちと仲良くすごすこと 17 ができる
- 18 命や思いやりの心が大切だと思う
- 学級の係や当番活動、委員会活動 がしっかりできる
- 地震や火事・不審な人に会ったと きどうすればよいかを知っている

- <考察> ○…2「自分でよいと思ったことを実行することができる」4「時間を守って行動することができ る」5「そうじがしっかりできる」では、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」の割合が とても大きくなっています。自分の力で考え、行動する態度や自分の役割を誠実に果たそうとす る態度が育ってきています。さらなる成長をめざして、指導を続けていきます。
- ○…9「実験・観察・見学・体験などの授業が楽しい」では、ほとんどの児童が「よくあてはま る」「だいたいあてはまる」のどちらかを回答しています。今後も、具体的な体験や事物とかか わりながら考えを深める学習を継続していきます。
- ○…20「地震や火事・不審な人に会ったときどうすればよいかを知っている」では、「よくあて はまる」「だいたいあてはまる」と回答した児童の割合が95%を占めています。地震や火事、不 審者対策など、様々な想定での避難訓練を通じて、危機意識をより一層高めていきます。
- ●10「授業では自分の考えをまとめたり発表したりすることができる」の「よくあてはまる」 「だいたいあてはまる」の割合が低くなっています。ペア、グループ、学級全体など、様々な人 数での話し合い活動の場を設けることで発言力・発表力の向上をめざします。
- ●14「自分から進んで本を読んでいる」の「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」の割合が 低くなっています。読み聞かせや学級文庫の整備などを通して、読書習慣を身に着けるための環 境づくりを推進していきます。



(本件連絡先 中央小校務主任 藤岡昌雄 1268-0033)